

保護者の皆様、初めまして、今年から学校長をさせていただいております友澤でございます。よろしくお願ひします。

本日は大学入試説明会にご参加いただきますとともに、日頃から本校の教育活動に御理解、御協力を賜り、ありがとうございます。

はじめに、3年生の皆さん、今年は昨年3年生の先輩たちが参加できなかった愛媛県高等学校総合体育大会の舞台に立つことができました。それぞれの会場で、松山北高校の風を吹かせてくれ、成績以上の存在感を残してくれたものと信じています。そして、全国大会出場の切符を手に入れることができた選手は、次のステージでさらなる高みを目指して、限られた時間の中で集中し、質の高い練習を積んで、高校生活最高のパフォーマンスを発揮してもらいたいと願っています。

次に、すでに目標を切り替え、進学を目指している皆さんをはじめ、先ほど紹介した全国大会の準備をしながら、受験に向かっている皆さんにもお伝えしたいことは、

パナソニック創業者の松下幸之助氏が「階段を一段一段登るような地味な努力が成功への道である。」と、地道な努力の大切さをおっしゃっています。

地道な努力目標とは、初めから大きな目標を設定するのではなく、自分が達成できる実行可能な目標を設定し、それが達成できれば、次に少しか高い目標を設定して努力を積み上げていくことです。

最終目標に向かって、

今、自分にとって一番大事なものは何かを明確にし、

自分が何をすべきか、それは効果的な取組か、もっといい方法はないのか。

と考へて、行動してもらいたいと思います。

結果となって現れるまで、粘り強くひたむきに、自らを向上させてください。得意教科と考へている実力を本物にし、不得意教科を少しでも克服するため、悩みながら、本気になって、自分の進路目標を実現するために、努力を形にしてもらいたいと思います。

皆さんよくご存じの【相田みつを】の詩には、

『毎日 少しずつ それがなかなかできねんだなあ』

この「毎日、少しずつ」の難しさは、皆さんが最もよくわかっているはずです。自らの生活や行動を見直し、習慣になるまで強い気持ちで取り組んでみましょう。

「受験は団体戦」です。松山北高校の3年生全員が団体戦のメンバーとして、それぞれの受験に向けた準備を通じて、仲間同士がいい刺激をシェアして、お互い高め合いながら力を伸ばしてもらいたいと思います。

皆さんは団体戦メンバーの一人として、松山北高校のプライドをもって、受験当日の朝まで諦めることなく、各テストの終了時刻の合図が鳴る瞬間まで、粘り強く問題に向き合っ、団体戦である受験当日にこそ、実力を存分に発揮して欲しいと思います。団体戦で力を出せた達成感を、皆さんが仲間とともに喜び合えることを心から願っています。

受験する皆さん、保護者の皆様、学校がチーム北高として、受験までよりよいサポートができるようお互いに協力しながら、皆さんを支え、時には背中を押して、ともに歩いていくつもりです。

最後に、松山北高校のホームルーム担任の先生はもちろんですが、すべての先生たちが、皆さん一人一人の進路実現をかなえるため、心から応援しています。

頑張りましょう。